

1 - A. デジタル技術を用いた既存ビジネスの深化

企業名	ID
-----	----

※顧客との関係の強化、新地域、新セグメントへの展開、商品・サービスの質改善等により、既存の事業ドメインを変えずに収益における成長を目指す取組や、業務そのものの自動化・不要化、働き方の変革等により、革新的な生産性の向上を目指す取組をお書きください

◇取組プロジェクト等

--

※本取組が明記されている経営戦略の資料名/URL

--

◇取組内容

【概要】 ※既存ビジネスモデルの強み・弱みとその強化・改善方法についてお書きください。また、他社と比較した強みをお書きください

【プロジェクト体制（リーダー）、体制構築・チームが機能するために工夫を行ったポイント】

【デジタル技術を活用したポイント】

【デジタル化（当該プロジェクトに限る）がもたらすリスク認識とその対応方法】

◇プロジェクトの経営ビジョン・経営戦略上の位置づけ（背景・目的等）

※プロジェクトの現状の段階（PoC段階、スモールスタート段階、大規模投資実施段階等）もお書きください

--

1-A. デジタル技術を用いた既存ビジネスの深化

企業名

ID

※顧客との関係の強化、新地域、新セグメントへの展開、商品・サービスの質改善等により、既存の事業ドメインを変えずに収益における成長を目指す取組や、業務そのものの自動化・不要化、働き方の変革等により、革新的な生産性の向上を目指す取組をお書きください

◇成果指標・成果

【プロジェクトそのもののKPIと目標値・達成状況】
【KPI以外の成果】 ※成果が無い場合は、成果の見込みをお書きください (対顧客、ステークホルダー、社会)
(対社内)
【上記KPI等が最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリー】
【上記の実際の財務成果（自社の売上高・利益のどの程度を占めるか、占める予定の事業になるのか）】
【IT/デジタル戦略等によるESG/SDGsに関する取組・成果】

1-B. デジタル技術を用いた業態変革・新規ビジネスモデルの創出

企業名

ID

※これまでになかった価値を創出したり、これまで存在しなかった顧客・市場を創造することで、新たなビジネスモデルを実現したり、新たな事業分野へ進出する取組、それらの取組を実現させるための革新的な生産性向上の取組に限定してお書きください

◇取組プロジェクト等

--

※本取組が明記されている経営戦略の資料名/URL

--

◇取組内容

【概要】 ※新しいビジネスモデル説明と、それを創出するための事業リスク・シナリオをお書きください
【当該プロジェクトが既存ビジネスの深化ではなく、業態変革・新規ビジネスモデルの創出と言えるポイント】
【プロジェクト体制（リーダー）、体制構築・チームが機能するために工夫を行ったポイント】
【デジタル技術を活用したポイント】
【デジタル化（当該プロジェクトに限る）がもたらすリスク認識とその対応方法】

◇プロジェクトの経営ビジョン・経営戦略上の位置づけ（背景・目的等）

※プロジェクトの現状の段階（PoC段階、スモールスタート段階、大規模投資実施段階等）もお書きください

--

1-B. デジタル技術を用いた業態変革・新規ビジネスモデルの創出

企業名

ID

※これまでになかった価値を創出したり、これまで存在しなかった顧客・市場を創造することで、新たなビジネスモデルを実現したり、新たな事業分野へ進出する取組、それらの取組を実現させるための革新的な生産性向上の取組に限定してお書きください

◇成果指標・成果

【プロジェクトそのもののKPIと目標値・達成状況】

【KPI以外の成果】 ※成果が無い場合は、成果の見込みをお書きください

(対顧客、ステークホルダー、社会)

(対社内)

【上記KPI等が最終的に財務成果 (KGI) へ帰着するストーリー】

【上記の実際の財務成果 (自社の売上高・利益のどの程度を占めるか、占める予定の事業になるのか)】

【IT/デジタル戦略等によるESG/SDGsに関する取組・成果】

2. DX実現能力

企業名	ID
-----	----

◇経営ビジョン名

【名称】
【URL、資料名】

◇経営ビジョンの内容

【概要】
【社会全体のデジタル化が自社の事業に及ぼす影響（機会と脅威）について描いているシナリオ】
【経営ビジョンのうち、デジタル技術の重要性・デジタル技術利活用の方向性】

◇経営戦略の内容

【名称】
【URL、資料名】
【経営ビジョンを実現するための具体的な方向性・ロードマップ】
【IT/デジタル戦略・施策のポートフォリオにおける予算配分の考え方】
【戦略を実現するためのデータの活用方法】 ※経営資源としてのデータの活用方法をお書きください

2. DX実現能力

企業名

ID

◇DXを実現するための組織・人材・風土づくり ※個別プロジェクトではなく、会社全体のことについてご記載ください

【組織】 ※他組織との協業体制も含みます

【人材】 ※必要な人材の定義、獲得方法、育成方法等についてご記載ください

【風土】 ※風土を醸成するための取組、仕組みやその結果として生じたこと等についてご記載ください
--

◇DXを実現するためのITシステム等の構築・利活用（技術の羅列ではなく、戦略の達成とITシステムの関係性を明記ください）

※個別プロジェクトではなく、会社全体のことについてご記載ください

【DXを実現するためのITシステム等の構築・利活用】

【上記のうち、特筆すべき技術やその活用方法】

◇DXの推進に対する経営トップ自らのメッセージ発信・コミットメントについてお書きください

【URL、媒体名】

【上記のメッセージの概要または抜粋】

2. DX実現能力

企業名	ID
-----	----

◇経営戦略の進捗・成果を適時・継続的に確認するための工夫、軌道修正の方法

【進捗・成果を適時・継続的に把握する方法】

【上記を把握した上で、必要に応じて適時軌道修正を行うための方法】

◇デジタル化がもたらすリスク認識とその対応方法をお書きください。 ※個別プロジェクトではなく、会社全体のことについてご記載ください

【デジタル化（特定のプロジェクトではなく会社のデジタル化全般）がもたらすリスク認識とその対応方法】

3. 新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応

企業名	ID
-----	----

新型コロナウイルス感染症対策について、貴社でデジタル技術を活用した取組及び成果についてご教示ください。

社内向けの対応（テレワークの実施、各種社内プロセスの簡略化等）、社外向けの対応（デジタル技術を用いた営業の工夫、接客時の工夫、取引先に対する工夫等）のいずれでも構いません。

※なお、当該項目については通常の審査と切り離して審査いたします。他の設問と重複する回答であったとしても、省略せずに内容を記載ください

--